ト　試掘方法
海岸付近に坑井敷地を設け、海底下に向かう傾斜井とすることで、漁業活動や海上交通の妨げとならないよう計画する。ハに記載する予定深度まで掘削するためには比較的大型の掘削装置が必要となるが、両坑井のための敷地を確保できる見込みである。
坑井の掘削は、ドリルパイプの先端にドリルビットを取り付け、掘削泥水を循環させながら、ドリルパイプとビットを回転させて実施する。
坑井敷地から海面下二百メートルの深度までは鉛直に井戸を掘削し、徐々に傾斜角をつけ、海面下八百メートルの深度までには約十度の傾斜角とし、その傾斜角を維持しながら海面下千五百メートルまで掘削する。
萌別層と荷菜層を掘削中に五か所で貯留層と遮蔽層の試料採取を行い、物理検層と呼ばれる手法により種々の物性データを計測する。
坑井に五段階で径の異なる鉄製のケーシングパイプを挿入し、それぞれセメントで固定して、井戸の崩れ及び潰れを防ぎ、荷菜層下部の貯留層における水圧入テストを行い、貯留層の浸透性に関するデータを取得する。
データの取得後は、セメントで井戸を埋め戻すなど、安全な状態にして作業を終了する。
五　試掘の許可にあっては、当該許可の有効期間が満了する日
令和十一年九月十六日

国会事項

衆議院

常任委員長辞任
九月十一日議長において、次の常任委員長の辞任を許可した。
予算委員長　安住　淳

報告書受領
九月十二日会計検査院長原田祐平から次の報告書を受領した。
会計検査院法第三十条の二の規定に基づく報告書「各府省庁等の情報システムに係る情報セキュリティ対策等の状況について」

人事異動

内閣

内閣府特命担当大臣　城内　実
（在ウィーン国際機関日本政府代表部在勤）特命全権大使　海部　篤
第六十九回国際原子力機関総会日本政府代表を命ずる
期間は令和七年十月四日までとする（各通）
（科学技術・イノベーション推進事務局審議官）内閣府技官　恒藤　晃
（大臣官房審議官（研究開発局担当））文部科学事務官　清浦　隆
（資源エネルギー庁廃炉・汚染水・処理水特別対策監）経済産業技官　八木　雅浩
（原子力規制庁長官官房核物質・放射線総括審議官）環境技官　古金谷敏之
（同審議官）同（在ウィーン国際機関日本政府代表部公使）外務事務官　金城　慎司
（科学技術・イノベーション推進事務局参事官（原子力担当））内閣府事務官　谷内　一智
（総合外交政策局軍縮不拡散・科学部不拡散・科学原子力課長）外務事務官　井出　太郎
（同不拡散・科学原子力課国際原子力協力室長）同　古本　建彦
第六十九回国際原子力機関総会日本政府代表代理を命ずる
期間は令和七年十月四日までとする（各通）
（久留米簡易裁判所判事・福岡地方裁判所判事兼福岡家庭裁判所判事）簡易裁判所判事兼判事　田中健一郎
判事兼簡易裁判所判事に任命する
（熊本地方裁判所判事兼熊本家庭裁判所判事・熊本簡易裁判所判事）判事兼簡易裁判所判事　小田島靖人
判事兼簡易裁判所判事に任命する
（熊本地方裁判所判事兼熊本簡易裁判所判事）判事兼簡易裁判所判事　川﨑　聡子
簡易裁判所判事兼判事に任命する（以上九月十二日）

叙位・叙勲

○叙位

従三位に叙する　泉山　禎治
正五位に叙する（各通）　大塚　俊郎
従五位に叙する（各通）　高橋　清　高嶋　隆二
正七位に叙する（各通）（以上八月七日）　大森　秀成　谷口　篤
従五位に叙する（各通）　遠藤　太一　齋藤　弘　高村　潔
正六位に叙する（各通）　根本　充康　村上　作之　森永　誠
恩田　久　金田　靖正　小暮　昭三
佐藤　強　鈴木秀三郎　高橋　俊三
宮本　聡　山田　実男
従六位に叙する（各通）　田代　一雄
正七位に叙する（各通）（以上八月七日）　飯田　恭司　岡　正克　齋藤　昇
従五位に叙する（各通）　高瀬　忠宣　飛田　護道　橋爪　建治
正六位に叙する（各通）　工藤　安則　花岡　隆夫　宮内　文子
（厚生労働事務官）　浦田　裕行　大久保朝彦　安藤　忠
北川　武志　清沢　剛　伊藤　雅聡
佐川　武見　杉崎　茂行　岸　邦男
竹間　良二　中澤　壽一　古宇田　正
松本　真清　吉田　澄夫　田丸　方敏
従六位に叙する（各通）　岡本　勝博　小澤　明彦　水野　薫　平田　義彦
正七位に叙する（各通）（大阪府警部補）　坂上　洋子
従六位に叙する（各通）　柴田　鶴夫
従七位に叙する（各通）（以上八月八日）
（木更津工業高等専門学校名誉教授）　篠村　朋樹
従四位に叙する　小野　正明
（三重県議会議員）　三谷　哲央
正五位に叙する（各通）　石井　善晴　佐藤　弘樹
古川　鎭海　松永　修巳
正六位に叙する（各通）　大内　八郎　川北　昭久　黒澤　達夫
徳永　路子　豊嶋　英幸　中林史満司
新井山　勉　林　宏曜　待鳥　慶壽
嶺岸　一二　宮内　明男　山下　幸登
若林　榮
従六位に叙する（各通）　黒木　康丈　桑野　隆　浜田　昭三
正七位に叙する（各通）　高橋　豊
従七位に叙する（以上八月九日）　舩戸　良和
正五位に叙する　我如古　稔　輿石　孝次
従七位に叙する（各通）　藤田　義友
正六位に叙する（各通）　大野　啓昇　住田　捷兵　立石　英紀
田中　邦明　滑川　順一　西岡　一
花岡　啓二　久積　重喜　藤井　敏行
松枝　正視　安野　隆行　柳原　義正
従六位に叙する（各通）　石川　恒雄　越智　尚　坂本　修一
迫田　敏也　佐藤　正彦　中島　利彦
正七位に叙する（各通）（以上八月十日）　宮本　秀則　長尾　孝郎
正七位に叙する（八月十一日）　小田　睦生
従七位に叙する（八月十三日）　石川　賢一　蓑口　幸彦
正七位に叙する（各通）（八月十四日）

○叙勲

旭日双光章を授ける　根本　充康
島口　勝　林　勝彦
旭日単光章を授ける（各通）（以上八月七日）　向井純一郎
旭日単光章を授ける（各通）（八月八日）　竹内良太郎　中尾　稔
（三重県議会議員）　三谷　哲央
旭日中綬章を授ける　山田　一美
旭日単光章を授ける（以上八月九日）　藤田　義友
旭日双光章を授ける（八月十日）　江口　賢治　金田　靖正　佐藤　強
高嶋　隆二　森永　誠
瑞宝双光章を授ける（各通）　宮本　聡　山田　実男
瑞宝単光章を授ける（各通）（以上八月七日）　橋爪　建治
瑞宝小綬章を授ける　藤巻　幸雄
小野　正明
三谷　哲央
柴田　鶴夫
坂上　洋子
水野　薫
篠村　朋樹